研修施設評議員選挙と一般評議員選挙の追加説明

今回、日本口腔顔面痛学会評議員選挙では研修施設評議員選挙と一般評議員選挙を行います。評議員選挙に立候補される方は立候補届けにある、「選挙種別（※該当する選挙種別の文字を○で囲む）：研修施設評議員選挙 一般評議員選挙」のどちらかを選択してください。

1. 研修施設評議員選挙

研修施設評議員選挙を選択できる方は、下記の「立候補条件」を満たし、かつ本学会研修施設の代表指導医である方です。例えば以下の方は選択できません。

暫定指導医である代表指導医

代表指導医でない口腔顔面痛指導医

準研修施設の代表指導医

2. 一般評議員選挙

下記の「立候補条件」を満たしている方。なお研修施設評議員選挙との重複立候補はできません。

立候補条件

- 1) 2025年7月25日までに2024年度（2025年8月末までの会費）までの会費を全て納入していること（7月25日に学会口座に入金していること）
- 2) 1961年（昭和36）年9月2日以降生まれの者であること
- 3) 2020年9月1日までに本学会に入会していること
- 4) 立候補の時点で正会員であること